

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
教育実習指導(幼稚園) Study of Practical Teaching at Kindergarten		児童教育学科 幼児教育学専攻	2年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	1	選択	子安 崇夫・縄田 也千・田中 奏子	
概要				
教育実習を行うに当たり、基本的態度の形成、事前学習や準備について演習形式で進めていく。				
到達目標				
(1) 教育実習の意義と目的を解釈し、実習に必要な基本的な態度や素養を身に付けるとともに、事前準備を進めることができる。 (2) 設定保育の準備、指導案作成、保育実践を系統立てて行うことができる。 (3) 保育観察や実践、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について、考えを述べるができる。				
授業内容とすすめ方				
1 幼稚園実習の意義・目的・幼稚園教育要領について 2 手遊びの基本 3 手遊びの練習 4 手遊びの発表 5 幼稚園の1日について 6 運動あそびについて 7 運動あそびの保育計画の立案 8 リトミックについて 9 リトミックの保育計画の立案 10 人権教育 11 造形活動について 12 造形活動の保育計画の立案 13 教育実習に向けて(実習日誌必要書類の作成) 14 幼稚園実習の基本的なあり方 15 振り返りとまとめ		子安・縄田・田中 子安・縄田・田中 子安・縄田・田中 子安・縄田・田中 子安・縄田・田中 子安 子安 田中 田中 子安・縄田・田中 縄田 縄田 子安・縄田・田中 子安・縄田・田中 子安・縄田・田中		
テキストおよび 参 考 文 献	「教育実習の手引き」山口短期大学			
メ ッ セ ー ジ な ど	幼稚園教諭二種免許：必修科目			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 教育実習の意義と目的を解釈し、実習に必要な基本的な態度や素養を身に付けるとともに、事前準備を進めることができる。	実習に必要な基本的な態度や素養を身に付け、事前準備ができている。	実習に必要な基本的な態度や素養をある程度身に付けることができる。	実習に必要な最低限の態度や素養を身に付けることができる。	実習に必要な基本的な態度や素養を身に付けることができない。	授業への取り組み・課題レポート (関心・意欲・態度、知識・理解)	30%
(2) 設定保育の準備、指導案作成、保育実践を系統立てて行うことができる。	設定保育の準備から実践が系統立ててできる。	設定保育の準備から実践が大きなく間違いなく系統立ててできる。	設定保育の準備から実践が最低限系統立ててできる。	設定保育の準備から実践が系統立ててできない。	保育計画の立案、実践のレポート (知識・技能・関心・表現力)	50%
(3) 保育観察や実践、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について、考えを述べることができる。	保育観察や実践、記録、自己評価をもとに保育の改善点を見出し、ほぼ完璧に自分の考えを述べている。	保育観察や実践、記録、自己評価を総合し、改善点を見出そうと努力したことを述べることができる。	保育観察や実践、記録、自己評価をもとに、部分的には改善点を見出すことができ、それを述べることができる。	保育観察や実践、記録、自己評価をもとに改善点を見出すことができず、レポートが提出されない。	保育実践発表後のレポート (思考力・判断力・表現力)	20%